

令和 4年度予算見積調書

課室名：計画調整課
 担当名：SDGs推進担当
 内線：2133

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B3	埼玉版SDGs推進費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	埼玉版SDGs推進費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	なし					針路	SDGsゴール	17
	令和12年度							分野施策	SDGsターゲット	17-17
1 事業概要 あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる「日本一暮らしやすい埼玉」を実現するため、多様なステークホルダーとの協働を通じてSDGsを推進する。 (1) 埼玉県SDGs官民連携プラットフォームの運営 2,282千円 (2) 埼玉県SDGsパートナー登録制度の推進 1,595千円 (3) 埼玉版SDGs推進アプリの実施 9,363千円 (4) 広報による普及啓発 1,321千円 (5) 埼玉版SDGs推進に向けた在り方の検討 539千円				5 事業説明 (1) 事業内容 埼玉版SDGsを推進するため、全てのステークホルダーが自主的にSDGsに取り組める環境を全県的に整え、活動を支援していく。 ア 埼玉県SDGs官民連携プラットフォームの運営 2,282千円 産学官金等の企業・団体等の連携構築の場の運営 イ 埼玉県SDGsパートナー登録制度の推進 1,595千円 自らSDGsに取り組む企業・団体等の登録制度の実施 ウ 埼玉版SDGs推進アプリの実施 9,363千円 ワンチーム埼玉でSDGsを推進するためのスマートフォンアプリの運営 エ 広報による普及啓発 1,321千円 イベント等でのパネル等を活用した普及啓発 オ 埼玉版SDGs推進に向けた在り方の検討 539千円 行政、有識者、各種団体等の関係者から意見を聴取し、埼玉版SDGsの推進に向けた在り方を検討する。 (2) 事業計画 ・プラットフォームの会員企業・団体数の拡大を図る。(令和4年度末：累計1,200者) ・プラットフォームの分科会の設置や開催等を通じ、SDGsの実践に結びつける。 ・埼玉県SDGsパートナー登録者数の拡大を図る。(令和4年度末：累計700者) ・毎日SDGsチェックや、SDGsクイズ、イベント参加等に活用できるアプリを展開する。 ・普及啓発については、より県民に身近な市町村とも協力して実施する。 ・行政、有識者、各種団体等の関係者から、埼玉版SDGsの推進に向けた意見聴取を実施する。 (3) 事業効果 ・県民及び県内企業・団体等のSDGsの認知度の向上 ・SDGsに取り組んでいる県民及び県内企業・団体等の増加 ・県において埼玉版SDGsを推進する上での指針の策定						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.5名=33,250千円										
				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
予算額										
決定額	15,100							15,100	△990	
前年額	16,090							16,090		